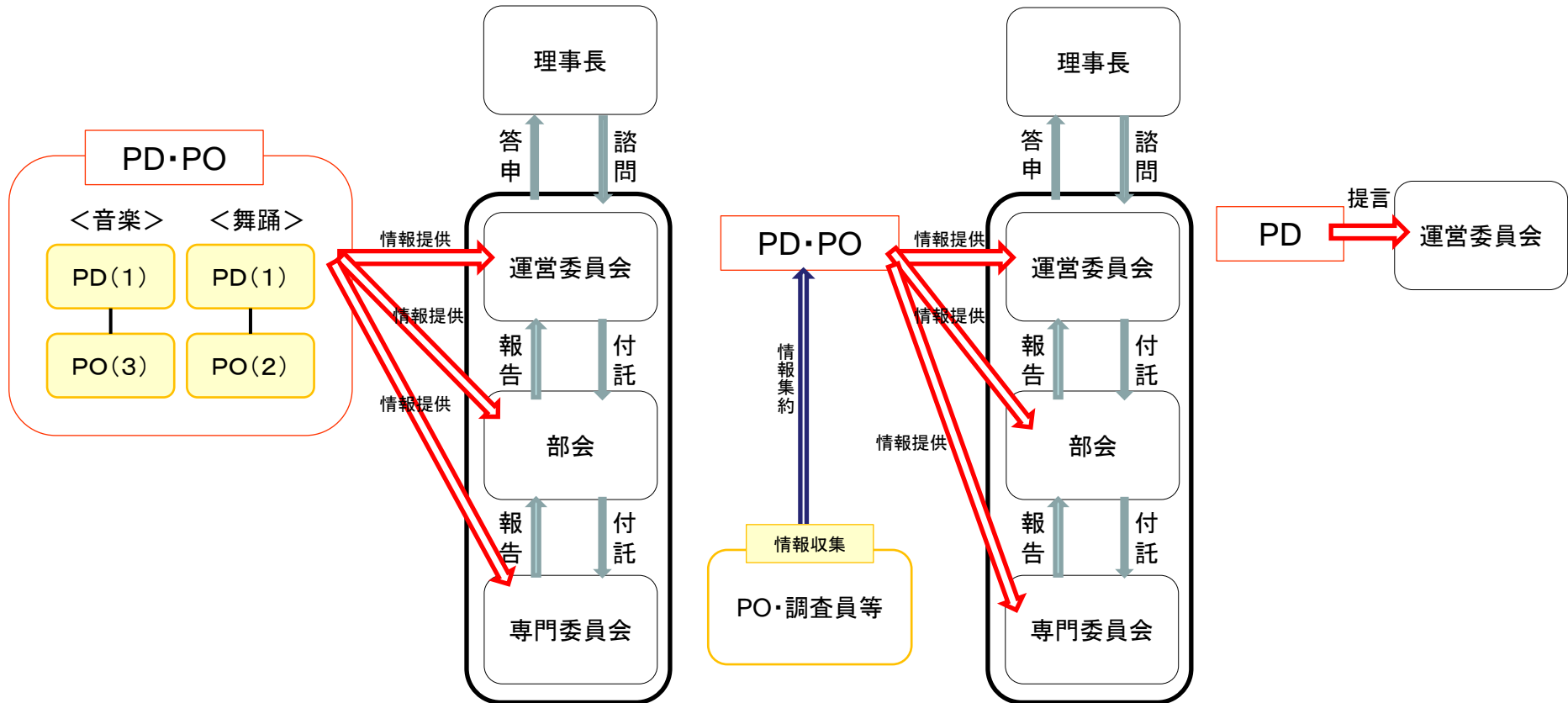
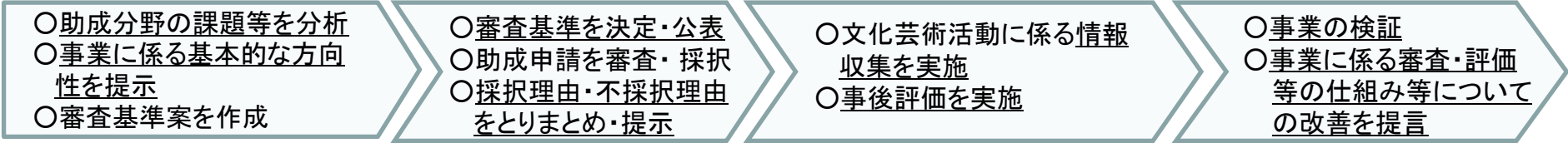




文化芸術への助成に係る新たな仕組み（試行的導入）

- 文化芸術に対する助成事業をより有効に機能させるため、独立行政法人日本芸術文化振興会に専門家（プログラムディレクター（PD）・プログラムオフィサー（PO））を配置し、事後評価や調査研究等の機能を大幅に強化するとともに、助成事業の成果や課題を調査分析し、助成事業の改善につなげる仕組みを本年度から試行している。
- 本年度の試行を踏まえ、将来における仕組みを引き続き検討する。



※上記の図は、PD・POと運営委員会等との関係を示したものであり、振興会の組織について網羅的に示したものではありません。